鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門・赤外線サーモグラフィ部門
合同ミニシンポジウム
－社会に価値ある安心・安全の提供をめざして－
開催案内

鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門と赤外線サーモグラフィ部門は，2011年12月，2014年1月に合同ミニシンポジウムを開催しています。この合同ミニシンポジウムは，当時の主査を中心として赤外線サーモグラフィ試験を土木・建築構造物の試験・評価に広く活用することで社会的課題の解決に貢献することを目指して計画し開催されたものでした。

鉄筋コンクリート構造物への赤外線法の現状としては，2022年　国土交通省の告示により12条点検における外壁調査にて赤外線装置の使用が可とされたことで適用が増えています。赤外線サーモグラフィは，近赤外線やテラヘルツ波など新しい技術への展開があり，これらの技術は鉄筋コンクリートの検査への適用も期待できます。

本合同ミニシンポジウムでは，両部門における技術の現状と展望について話題提供いただき，「社会に価値ある安心・安全を提供する日本非破壊検査協会」を実践するべく両部門が有機的に繋がり議論できるミニシンポジウムを企画しました。

具体的には，赤外線サーモグラフィ部門，鉄筋コンクリート構造物の非破壊検査試験部門から基調講演と話題提供いただき，講演者をパネラーとしてパネルディスカッションを計画しています。

また，ミニシンポジウム終了後は鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門30周年，赤外線サーモグラフィ部門25周年を記念した懇親会を行いますので，皆様に奮ってご参加頂きたくお願い申し上げます。

【主　　催】一般社団法人 日本非破壊検査協会
　　鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門・赤外線サーモグラフィ部門

【後　　援】（公社）日本コンクリート工学会　（一社）セメント協会　（一社）日本建設業連合会
　　（一社）日本赤外線サーモグラフィ協会（依頼中）

【開催日程】 2024 年 3 月 7 日（木）　13：00　～　17：00

【会　　場】（一社）日本非破壊検査協会　亀戸センター　〒 136-0071 東京都江東区亀戸 2 － 25 － 14 京阪亀戸ビル 6 階

【参 加 費】

鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門登録団体会 員・個人会員	無料（論文集 1 冊を含む）
赤外線サーモグラフィ部門登録団体会員・個人会員	
登壇者	
上記以外の方	2,000円（論文集 1 冊を含む）

【懇 親 会】2024 年 3 月 7 日（木）17：30 ～ 19：30
　　会　　場：（一社）日本非破壊検査協会　亀戸センター
　　懇親会費：5,000円

【申 込 み】Web参加申込みページからお申込ください。　https://sciences.jsndi.jp/rebar/
【参加締切】2024年 3 月 1 日（金）

【プログラム】

開会挨拶	13:00 ～ 13:05	東京理科大学	今本　啓一
基調講演TT	13:05 ～ 13:50	神戸大学	阪上　隆英
基調講演RC	13:50 ～ 14:35	日本大学	湯浅　　昇
休憩	14:35 ～ 14:50		
話題提供	14:50 ～ 15:10	防衛大学校	小笠原永久
	15:10 ～ 15:30	東北大学	西脇　智哉
	15:30 ～ 15:50	徳島大学	石川　真志
	15:50 ～ 16:10	コンステック（株）	佐藤　大輔
休憩	16:10 ～ 16:25		
PD	16:25 ～ 16:50		
閉会挨拶	16:55 ～ 17:00	神鋼検査サービス（株）	遠藤　英樹

【問合せ先】（一社）日本非破壊検査協会　学術部学術課　担当：三上・中村
TEL：03-5609-4015　　FAX　03-5609-4061　　E-mail：mikami@jsndi.or.jp